

J24	風の舞ーかぜのまいー ドキュメンタリー映画 闇を拓く光の詩	VHS 時間60分 東シネ
詩の朗読	吉永小百合	
ナレーション	寺田 農	
<p>文部科学省選定・厚生労働省推薦・日本看護協会推薦・全国ハンセン病療養入所者・協議会推薦</p> <p>生きることの喜び、希望、そして人間の尊厳とは何か 瀬戸内の小さな島から、詩人・塔和子が問いかけるハンセン病強制隔離の悲しみと怒り 一ながく辛い夜にいたから 苦悩の鎖につながれていたから とき放たれたころの 輝くような楽しさを知ったー(塔和子さんの詩の一節より) 1996年、強制隔離のもとにハンセン病の患者を社会から隔離するための法律「らい予防法」が廃止になりました。病気が癒えてもお社会に出ていくことを許されず、実名を伏せ、肉親との絆さえ断ち切られて、長期にわたって苛酷な人生を負わざるを得なかった元患者さんたちの苦しみ、悲しみ、怒り…。 この映画は、12歳でハンセン病を発病し、瀬戸内海の小島に隔離された詩人の塔和子さんの詩をモチーフに、真摯に今を生きている元患者さんたちの慟哭の思いと、ハンセン病強制隔離の『歴史と今』を見ていくものです。</p> <p>聞こえますか 海を隔てたこの想い 断ち切られた自由と家族の絆 映画「風の舞」によせて:吉永小百合 映画「風の舞」は、ハンセン病で苛酷な運命を強いられた人々を描いた作品です。私はその中で、塔和子さんの詩を読みました。塔和子さんの詩は人間の本質を深く見つめてかかれています。読んでいて、心がふるえ胸がいっぱいになりました。 ハンセン病で90年以上も人間として生きる権利を奪われてしまった人々のことを、私たちは決して忘れないようにしたいと思います。21世紀は、このような悲劇が決して繰り返されたいことを願っています。そして一人でも多くの方にこの映画を観て頂きたいと思います。 どうぞ、皆さん応援して下さい。</p>		

J26	ピア・カウンセリングって何? ~仲間と作る信頼関係~	VHS 時間25分 東シネ
<p>文部科学省選定 阪神淡路大震災が起きた神戸市。そんな中で、障害を持つ仲間同士が、同じ経験や感情を共有し、お互いをサポートしていく活動として、ピア・カウンセリング、ピア・サポートが展開されてきました。</p> <p>ピア・カウンセリングとは ピアとは「仲間・対等者」と言う意味で、自分と同じような環境や立場で、同じような経験や感情を共有する仲間、日常生活や社会生活の中での情報や相談事などを、お互いがカウンセラーとなって素直な気持ちで話し合うことを「ピア・カウンセリング」といいます。</p> <p>その主なルール ○相手の話をよく聞く ○その場で聞いた話は絶対外では言わない ○相手の話を否定・批判しない ○時間を対等に分け合う</p> <p>ピア・カウンセリングは、話を聞き合うことで人の役に立ちながら、仲間を増やしていくカウンセリング方法です。1980年代、アメリカのアルコール依存症の患者同士が同じ悩みを話し合うことで、それを克服したことから始まった活動ですが、今日では同じ悩みを抱えた親子や教師、お母さん同士や、会社の同僚、高齢者仲間や障害者仲間など様々なところで、問題の有効な解決方法として、この活動が始まっています。</p> <p>私たちは、こうしたピア・カウンセリングに積極的に取り組んでいる、NPO法人・生活支援研究会のメンバーの活動を通して、ピア・カウンセリングの真の姿と、その素晴らしさ、その効用に迫ってみたいと思います。</p>		
内 容	<p>生活支援研究会の主な活動は、障害者の人が中心となり同じ障害者の人同士で相談を聞き合ったり、ピア・カウンセリングや障害を持つ人たちがお互いに思いを語り合ったりするといった、自分自身や社会の中で生きる力をつけるためのピア・サポートが中心です。また、メンバーの多くが一人暮らしをしているといった自立へむけた支援が展開されています。</p> <p>その① I.Yさんは脳性マヒの一種一級の障害を持ち言語に障害があるため絵文字を使い会話をします。彼は今親元を離れ24時間介助を付け自立の練習をしています。</p> <p>その② K.Wさんは介護者との関係で悩んでいます。彼女はサポート部の活動がきっかけで親元を離れ自立生活を送るようになりました。まさにピアカンが自立への先駆けとなりました。</p> <p>その③ K.Yさんは高齢の母親と一緒に生活しています。脳性マヒの障害者ですが自立への意識は特に強く24時間の介護を付け生活し、今ではピアサポートのメンバーとして活躍しています。</p> <p>彼らは「障害が重くても人付き合いが苦手でも、地域で共に生きる」ネットワークを一步一步、確実に構築しつつあります。これらの事例を通して、具体的なコミュニケーションの進め方、対話の内容を通じて自分たちのできることを考えてみてください。またその活動を通じて、これからのボランティアのあり方、NPOのあり方なども考えてみてください。</p> <p>ピア・カウンセリングの手法は、自分の考えや問題を人に話すことで、自分自身のことをより理解できたり、考え方を整理できたり、問題を改めて考え直したりできます。</p> <p>尚、本作品はピア・カウンセリングの方法、留意点などを分かりやすく解説しており、教材性のあるものとなっています。</p>	

第42回 日本産業映画ビデオ大賞 文部科学省選定 厚生労働省推薦

推薦	日本医師会／日本歯科医師会／日本看護協会／日本薬剤師会
企画	(財)エイズ予防財団
監修	(財)エイズ予防財団 理事長 島尾 忠男
ナレーター	石坂浩二
出演・指導	満屋 裕明 熊本大学医学部教授 木原 雅子 京都大学大学院医学研究科助教授 杉浦 互 国立感染症研究所室長 岡 慎一 国立国際医療センター部長 木原 正博 京都大学大学院医学研究科教授

監修のこぼ 島尾 忠男 (財)エイズ予防財団 理事長

日本では新たにHIVに感染する人、エイズを発症する人の数は毎年増え続け、献血のHIV陽性率は10年前の100万対1から10万対1を越えてきているのに、世のエイズに対する関心は薄れる一方です。若い人に一人でも多くエイズについての正しい知識を持って欲しいのですが、そのためには先ず青少年に日常直接に接触している学校の教職員や教育委員会の方々、地域で保健指導に当たる保健所職員や市町村役場の職員、保健医療関係者などに正しい知識を持ってもらい、若い人たちに働きかけてもらうことを願ってこのビデオを作成しました。できるだけ多くの方々にみていただき、エイズ問題を見直すきっかけになればと思っています。

内容	①HIV／エイズ拡大の世界的な現状(プロローグ) ③HIV感染と日本の若者 ⑤エイズの治療と薬剤耐性 ⑦エイズへの社会的な取り組み エピローグ STOP HIV／AIDSへのメッセージ	②HIVとエイズの医学 ④急がれる予防教育 ⑥検査と治療 ⑧エイズ治療薬開発の最前線
----	--	---

用語解説	満屋裕明:熊本大学 医学部 教授 1.HIV Human Immunodeficiency Virus(ヒト免疫不全ウイルス)の頭文字をとったもの。エイズの原因となる微生物であるウイルスとして1983年に発見され、1986年にHIVという名称に統一された。 2.AIDS Acquired Immunodeficiency Syndrome(後天性免疫不全症候群)の略号でAIDS(エイズ)と呼ぶ。1981年に米国で初めて報告された病気であり、その後、HIVというウイルスが原因で起こる感染症である事がわかった。 3.CD4 リンパ球の膜表面に存在する抗原(蛋白)の一種。主に免疫機能の調整を司るヘルパーT細胞と呼ばれるリンパ球の表面に発現している。HIVはこの分子と結合する性質を持っているためCD4陽性リンパ球への感染が起こる。 4.CD4陽性リンパ球 白血球の一種で、細菌やウイルスの侵襲から守るといふ免疫の働きを調整するリンパ球。ヘルパーT細胞とも呼ばれる。健康時の血中1μl中に700～1,500個存在しているが、エイズが進行してその数が減少すると免疫不全が起こる。 5.ウイルスRNA HIVはRNA(リボ核酸)の形で遺伝情報を持つRNAウイルスの一種。HIVはヒトの細胞に進入すると逆転写酵素を使ってRNAをDNAに変換、次いで細胞の遺伝子(これがDNA)内に潜り込み、増殖を開始する。 6.DNA デオキシリボ核酸と呼ばれ、細胞核の染色体中にあり、遺伝情報を伝達する。DNAの情報を元に細胞やからだを構成する多数の蛋白が作られる。 7.逆転写酵素 細胞では遺伝情報はDNAからRNAへと転写され、次いでRNAから蛋白が翻訳されて産生される。HIVは遺伝情報を細胞とは逆にRNAからDNAへと「逆転写」する。このとき使われるのが逆転写酵素である。抗エイズ薬である逆転写酵素阻害剤はこの「逆転写」の過程を阻害することでHIVの増殖を抑制する。	8.プロテアーゼ ヒトの遺伝子DNAに侵入したウイルスは先ず大きなウイルス蛋白(前駆体と呼ばれる未熟な蛋白)を作る。前駆体は同時に産生されたプロテアーゼによって一定の場所で切断されると機能を有する成熟蛋白となる。プロテアーゼ阻害剤はこのプロテアーゼに結合してその働きを阻止、結果的にウイルスの増殖を阻害する。 9.多剤併用療法 エイズ治療薬は現在約16種類が日本で使われているが、1剤では効果が弱く、薬剤耐性株も出現する。そのため現在では複数の治療薬を併用する多剤併用療法(HAART療法)が主流となっている。 10.薬剤耐性 HIVの逆転写酵素はいわば「質の悪い」コピー機で、遺伝情報をRNAからDNAに逆転写する時によく間違いをおかす。加えて、HIVは著しく早い速度で増殖と感染を繰り返すので、逆転写酵素やプロテアーゼに次々突然変異が起こって、治療薬が結合できない逆転写酵素やプロテアーゼを持った「変わり種」ウイルスが高頻度に出現する。これが治療薬に耐性である性質を持った薬剤耐性ウイルスである。治療薬が効かない性質を薬剤耐性と呼ぶ。 11.HIV抗体検査 HIVの感染の有無を決定する方法の1つ。HIVに感染するとからだに反応して約6～8週間でHIVに対する抗体が作られる。スクリーニング検査で陽性と判定されると感染を疑うが、偽陽性もあるので、確認検査(ウェスタンブロット法やNAT検査など)での確認が必要である。 12.ウインドウ期間 HIVに感染後、抗体ができる迄の約2か月間はHIV抗体検査で陽性とならない場合が多く、しかもこの時期の血液中には高いレベルのウイルス量が見られ、性的接触や献血などで、高率に二次感染が起こる。この危険な2か月間を「ウインドウ期間」と呼ぶ。抗原検査や核酸増殖法(NAT検査)を併用するとウインドウ期間を短縮できるが、なくすることはできない。
------	--	--